

スクール・ミッション，スクール・ポリシー

スクール・ミッション — 目指すべき高等学校像 —

昭和3年、学ぶ意欲があっても進学が困難だった時代に、社会の要請に応じて金沢中学校が開校。創設者の思いと、教職員、生徒の自発的な校舎建築の勤労奉仕から本校の歴史は始まった。以来、今日に至るまで、幾多の時代の荒波を乗り越え、「質実剛健」の校訓のもと、3万人余の有為な人材を県内外に輩出している。

社会が急速に変化する現代においても、教師と生徒が共に学び人格を育む「共育」の理念を掲げ、生徒一人ひとりの自己実現を支援していく。また、歴史と伝統ある「金沢」を冠する学校として、知・徳・体の調和のとれた人材の育成を通し、地域社会に貢献していく。

グラデュエーション・ポリシー — 育成を目指す資質・能力に関する方針 —

金沢高校は、「共に求める真理」、「共に育む友愛」、「共に尊ぶ礼節」、「共に鍛える心身」の教育理念のもと、次のような資質・能力を育成することを目指します。

- 主体的に学び続ける力
- 他者への思いやりの心
- 互いの人格や個性を尊重する態度
- 失敗を恐れず挑戦し続ける姿勢

カリキュラム・ポリシー — 学校の教育活動に関する方針 —

授業を通して学習意欲を喚起し、課題解決能力を育成します

- 生徒の興味・関心や希望進路に応じたカリキュラムを編成し、丁寧な学習支援によって基礎学力の充実を図る。
- 現代社会の変化に対応できるよう、生徒が自ら主体的に考える能力を育成する。
- 総合的な探究の時間を中心に、社会とのつながりを意識して教科横断的な学習活動に取り組む。

生徒一人ひとりの可能性を伸ばし、希望進路の実現を支援します

- 高大連携や進路講座など、多様な学びの機会を活用して生徒の進路意識を高める。
- 大学進学から就職まで、幅広い希望進路に対応した補習や個別指導などを実施する。
- 生徒面談などを通して気づきを促し、自己実現に向けた努力を支援する。

学校行事・生徒会活動を通して主体性を育み、学校生活を充実したものにします

- 式典などの節目の行事を振り返りの機会とし、生徒自らの成長につなげる。
- 学校行事などを通して、安全に集団生活を送るための協調性や規範意識を涵養する。
- 生徒会活動を通して、協働して学校生活をより良いものとする実践力を育成する。

部活動等の課外活動を通して、自らの目標に向かって挑戦し続ける姿勢を育みます

- 学年を超えた仲間との活動を通して、互いに認め合い高め合う心を育む。
- 生徒の自主的・意欲的な活動を支援し、競技力・表現力・探究心の向上を目指す。
- 指導者は課外活動の意義を理解し、安全・安心で有意義な活動になるよう支援する。

アドミッション・ポリシー — 入学者の受け入れに関する方針 —

金沢高校は、次のような生徒の入学を求めています。

- 基礎的な学力と学習習慣が身についている生徒
- 自らの可能性を伸ばす努力を続けられる生徒
- 規範意識を持って、意欲的に学校生活を送ることができる生徒